

刊紙4(2)
標達成計画

事業所名 グループホームたちばなの家
作成日 : 平成31年4月26日

標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップに向けて取り組む目標について話し合います。
標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画
記入します。

【目標達成計画】		現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	近隣には会社があり、大型トラックの行き来もみられ、安全面を考え玄関の施錠をしているのが現状です。帰宅願望のある利用者に対して、施錠により解決をしている傾向があります	利用者本人の意向に沿い、楽しみを提供する工夫をし、当施設が居心地の良い場所にする こと	・帰宅願望の訴えがある利用者に対し その原因を把握し傾聴する。 ・レクリエーションや行事を増やし 皆さんで気分転換を図り充実した生活を送れる様工夫する。	6ヶ月
2	26 (10)	担当している以外のケースについても介護計画を確認の上、援助の必要性を職員全体で共有していない。	担当者以外も、援助の必要性を周知徹底できるようにすること	・朝の申し送り時等、報告・連絡・相談を怠らず援助の必要があることを周知すること ・日々のケア記録ファイルに介護計画表をファイリングして各自が見れるようにする	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目が足りない場合は、行を挿入して下さい。